

東京都立大学 健康福祉学部 2020 年度 IPE 海外短期研修 募集要項

2021 年 3 月 13 日(土) ~ 3 月 28 日(日) 2 週間

スウェーデン・カロリンスカ研究所
Karolinska Institutet (Sweden)



【2020年度 IPE 海外短期研修募集要項】 (カロリンスカ研究所 ～IPE Programme～)

1. 研修の目的

この研修は、保健・医療・福祉専門職における多職種連携に関して学ぶために、2週間程の海外滞在による IPE (Interprofessional Education : 専門職間連携教育) の実習を行うプログラムである。

2. 研修の概要

- カロリンスカ研究所において2週間、IPEの正規演習・実習に参加し、「チーム医療」「連携協働」を実践するための基本を学ぶ。
- 文化の違いを体験し、同じ専門職や他の専門性に触れ、英語を共通語とした国際的なコミュニケーションスキルを育む。
- カロリンスカ研究所は大都市ストックホルムに位置するため、周辺散策や日常生活、各自が計画するフィールドトリップ等を通し、スウェーデンの文化・社会・政治・経済の理解を深め、国際的視野を広めることを目指す。
- 本研修の学修経験を活かし、帰国後も学修・研究に励むことで、国際的な視野に立って活躍できる人材に成長する。

3. 研修期間及び旅行日程 (予定)

(1) 研修期間

2021年3月15日(月)から2021年3月26日(金)

(2) 旅行日程

【出発】2021年3月13日(土)東京発、ストックホルム着(14日)

→空港到着後、公共交通機関等を使用して宿泊施設へ

【帰国】2021年3月27日(土)ストックホルム発、東京着(28日)→空港で解散

4. 研修先大学

カロリンスカ研究所(スウェーデン・ストックホルム)

5. 宿泊先(候補)

(1) 名称

カロリンスカ研究所近くのホテル(予定)

※昨年度: Best Western Kom Hotel Stockholm

(2) 所在地

決定後の案内となります。

※昨年度: Döbelnsgatan 17, 111 40, Stockholm

(公共交通機関等を利用し、カロリンスカ研究所までは30分程度)

6. 研修参加費用(見込)

30万円～38万円程度

・授業料	無料
・旅費(航空券・ホテル)	25万円(※1)
その他(保険・食費・交通費・雑費等)	13万円
・本学からの奨学金	△ 8万円(※2)

※1 研修に要する費用(渡航費、宿泊費、食費など)は原則自己負担とする。

研修参加費用は、参加者が本学の指定する代理店に指定期日までに直接入金する。

航空券やホテルの金額は参加人数及び支払時の為替レート変動等により、変動する。

※2 研修参加者のうち、選考時の上位3名程度に支給(原則、研修後に直接学生の口座へ振込)される。

なお、申請者が上限人数を超えた場合、選考を行う。

7. 募集人数

9名程度

8. 参加資格

- (1) 健康福祉学部 に在学する2・3年生（休学者を除く）であること。
- (2) スウェーデンに滞在中の講義、保健医療施設見学に支障がない英語力を保持すること。
- (3) 心身ともに健康であり、海外での生活及び学業に支障の無いこと。
- (4) 研修前後に実施されるオリエンテーション、報告会に参加し、帰国後の報告書、課題等の提出が可能であること。
- (5) 選択科目「多職種連携学習」を受講していることが望ましい。

9. 申込手続

各学科の担当窓口教員に署名捺印を得て、以下（1）で指定する書類を学務課へ提出すること。

(1) 提出書類

No	提出書類リスト
1	IPE 海外短期研修 参加申請書【様式1】
2	誓約書【様式2】
3	パスポート（顔写真のページ）（写）
4	学生証（写）
5	英語能力を示す書類（TOEFL-iBT, IELTS, TOEIC 等のスコアの写）
6	健康診断書

(2) 申込受付期限

2020年8月14日（金）12:00

(3) 各学科の担当教員

看護学科：織井先生、島田先生 理学療法学科：山田先生、網本先生
作業療法学科：ボンジェ先生、石橋先生 放射線学科：妹尾先生、関根先生

※担当教員の変更があった場合は、別途掲示にてお知らせします。

10. 選考方法

- (1) 各学科より書類選考及び面接試験などを通して参加者を決定する。
- (2) 本学からの奨学金対象者については、申請者のうち、英語スコア上位3名程度とする。

11. 選考結果発表

参加学生および本学からの奨学金についての選考結果は、9月中旬（予定）にメールで連絡する。

12. スケジュール（予定）

4月6日（月）	留学説明会 （16時30分～ 182教室 IPE 海外短期研修帰国報告会と合同開催）
8月14日（金）	応募締め切り
9月中旬	参加者および奨学金受給者決定（メールで通知）
10月初旬～3月初旬	オリエンテーション数回
3月15日（月）～3月26日（金）	2週間の現地プログラム
4月上旬	帰国後報告会および課題提出など

1 3. 留意事項

- (1) 参加者は必ず申込前に保証人の同意を得ること。
- (2) 参加者は必ず本学指定の危機管理支援サービスおよび指定条件を満たす海外旅行保険に加入すること。
- (3) 参加人数及び為替レートの変動により研修費用は変更する場合がある。
- (4) 参加者として決定後の辞退は、原則認めない。特別な事情がある場合にはすぐに申し出、辞退の時期に応じたキャンセル料を支払うこと。
- (5) 申込時にパスポートを保有していない場合は、取得時点ですぐに提出すること。
- (6) 外国籍の学生はビザ取得が必要な場合があるので、申込前に担当教職員に相談すること。参加が決定した場合であっても、渡航国政府の判断によりビザが発給されず、参加不可になる場合もある。その際のキャンセル料は当該学生が負担すること。

1 4. 研修決定後の手続きなど

- 参加者として決定された学生のみ以下の書類の提出を順次求めます。
 - ① 支払金口座登録依頼書（奨学金受給対象者）
 - ② その他受入先大学が求める書類

【プログラム内容に関する問い合わせ先】
各学科担当窓口教員

【応募方法に関する問い合わせ先】
学務課教務係
電話：03-3819-1211

2020 年度 IPE 海外短期研修 参加申込書【様式 1】

以下に記載する個人情報、研修の実施に必要な範囲内で、本学が指定する旅行代理店、宿泊先、運送機関、その他第三者に提供されることを同意のうえ提出します。

記入日 2020 年 月 日

研修先大学	カロリンスカ研究所 (スウェーデン)		
フリガナ 氏名 性別	印 男 ・ 女	生年月日	年 月 日
学修番号		国籍	
所属(学科)	学科	年生	分野(あれば)
パスポート	氏名 (ローマ字表記)		
	有・無 有の場合: パスポート番号	有効期限	年 月 日
住所	〒		
電話番号	(携帯)	(自宅)	
E-mail (PC)	@ ed.tmu.ac.jp, @		
英語力スコア	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無 (受験予定 有 ・ 無) ※いずれかにチェックすること		
海外渡航歴			
国名:	期間:	年 月 日 ~ 年 月 日	(目的:)
国名:	期間:	年 月 日 ~ 年 月 日	(目的:)
留学・ホームステイ・その他国内外における国際交流活動の経験や研修先で学びたいこと等について記入してください。			
日本での 緊急連絡先	名前	携帯	
	続柄	電話 (自宅)	
	住所 〒		
保証人	名前	印	携帯
	続柄	電話 (自宅)	
	住所 〒		

担当教員署名欄 印

【学務課確認欄】 受領日を記入

※本書類の取り扱いには本プログラム実施以外に使用しない。厳重に管理する。

誓約書 【様式 2】	パスポート (写) ※顔写真のページ	英語スコア (写)	学生証 (写)

提出期限: 2020 年 8 月 14 日 (金) 12:00 厳守 提出先: 学務課教務係

誓約書【様式2】

東京都立大学健康福祉学部長 殿

私は、東京都立大学健康福祉学部2020年度年度IPE海外短期研修(3月カロリンスカ研究所)(以下IPE海外短期研修という。)に申込み及び参加するにあたり、次の事項を誓約します。誓約事項に反した場合は、研修の参加資格取り消しや、東京都立大学からの支援を受けられなくなることに對して、異議を申し立てません。

1. 事前に保証人等の経済的負担者の了解を得たうえで参加申込を行います。また、研修参加にかかる費用は定められた期日までに支払います。
2. 研修に係る旅行手配、その他事務手続きを東京都立大学健康福祉学部(以下、大学という。)が指定する旅行代理店(以下、代理店という。)が行うことを了承します。
3. 個人情報について、研修実施及び緊急時対応に必要な範囲内で、大学、研修先、代理店、宿泊先、運送機関、在外公館、保険会社、危機管理支援サービス及びその他第三者へ提供することを承諾します。
4. 東京都立大学の奨学金受給者の決定は、提出書類及び面接試験の結果により、大学が決定することを了承します。
5. 参加者として決定した後は、大学が正当と認める事由以外辞退できないことを十分理解したうえで申し込みます。また、辞退する場合は、所定のキャンセル料金を代理店に支払います。
6. 研修参加に必要な諸手続き(研修先に提出する各種書類の作成、パスポート及びビザの取得、大学の所属学部における必要な手続き等)は事前に確認し、自らの責任において行います。
7. 事前準備においてIPE短期研修先大学が求める書類(学生履歴書、健康診断書、学生人物紹介書、英語力証明等)を提示します。
8. 出発前から十分な健康管理を行い、既往症等がある場合は、医師の判断に従います。また、研修参加に際して出発の日から帰国の日まで、大学が指定する補償のある海外旅行保険(クレジットカード付帯保険不可)に加入します。
9. 研修期間中は、滞在国の法令、研修先大学の規則及び大学の諸規則を遵守するとともに、研修先の担当者、教員の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないように注意します。
10. 研修期間中は、大学が指定する宿泊先に滞在し、大学の了承なしに個人行動を行いません。
11. 英語力試験の成績に関して、試験実施機関により発行されたスコア証明書コピーを提出することに同意します。
12. 海外研修先での成績情報を、大学が研修先から受けることに同意します。
13. IPE海外短期研修の趣旨を十分理解し、事前研修、参加者説明会、研修先での研修、その他の活動に積極的に参加し、プログラム改善のための調査に協力します。
14. IPE海外短期研修先が所在する国の治安・状況によっては、大学が研修の中止又は帰国を決定することがあるので、これらの事態等が生じることを理解し、万一の際は大学の指示に従います。なお、こうした大学の関与し得ない事由により、やむを得ず研修の中止又は帰国が決定された場合の追加費用については、自身又は保証人の負担となることを承諾します。
15. 本学の学生として、常に自覚と責任において行動します。また、IPE海外短期研修期間中に発生した、災害、暴動、テロ、事故、疾病、犯罪などによる損害について、大学に一切責任を問いません。
16. IPE海外短期研修終了後は定められた行程に従いただちに帰国し、帰国後報告会など事後研修に参加し、大学が求める書類等(報告書、課題、アンケート他)を提出します。
17. IPE海外短期研修運営・広報・危機管理等の情報共有のため、研修中の学習・生活情報を大学へ提供し、帰国報告会等のイベントやウェブサイト、印刷物において自身の体験を伝える等の協力をします。
18. IPE海外短期研修中に撮影された肖像(研修受講風景、生活、課外活動などの写真及び動画などの画像)並びに個人情報(所属、氏名、学年)を広報誌及びホームページに掲載することを承諾します。承諾できない場合は、別途事前に申し出ます。なお、肖像権並びに個人情報保護については、大学が万全の措置を取ることが理解します。

年 月 日

学部

学科

学修番号

学生氏名

印

保証人は、学生本人が上に記載の誓約事項を遵守することを保証します。

年 月 日

保証人氏名

印

(申込学生との関係:)

支 払 金 口 座 登 録 依 頼 書 (個人用)

東京都立大学法人 理事長 殿

東京都立大学法人からの支払金について、下記口座を指定しますので、口座情報等の登録を依頼します。
太枠の中のみご記入ください。(※事務記入欄)

※	登録区分 (○を付けてください)	新 規 <input type="checkbox"/> 停止あり	停 止	変 更
	フリガナ 氏名	㊟		
	住所 (〒 -) 都 道 府 県			
	TEL - -	Eメールアドレス (任意) (個人の場合のみ)		@
	区分 (○を付けてください) ★1～3は、当法人対象	1 : 教員(★) 4 : その他個人(国内)	2 : 職員(★) 5 : その他個人(海外)	3 : 学生(★) 9 : その他
	教職員番号/学修番号 (※上記区分1～3の方はご記入ください)			
	生年月日 (西暦) (上記区分1～5の方はご記入ください)		年	月 日
	修了予定年限 (西暦) (当法人の学生はご記入ください)		年	月 日

口座 名 義	カナ												
	漢字												
	銀行・信用金庫 信用組合・農協				本店・支店 出張所				預金種別 (○を付けてください) 1.普通 2.当座 4.貯蓄預金				
	金融機関コード				支店コード				口 座 番 号 (右詰め)				

◇提供いただいた情報は、本学からの支払い及びマイナンバー収集に使用します。なお、マイナンバー収集にあたっては、本学が依頼した委託業者から連絡が行くことがあります。

※事務担当者記入欄

(変 更 ・ 停 止)	債 主 コード

※会計管理課記入欄

(新 規 登 録)	債 主 コード

記 入 日	年 月 日
所 属 部 署	
事 務 担 当 者	電 話 番 号 / 内 線

承認印	登録印
/ /	/ /

科目名	IPE海外短期研修	M0361～M0363	全学科、234年、選択	単位数	1
担当教員	ボンジェペイター、織井優貴子、島田恵 他			後期	その他
授業方針・テーマ	IPE海外短期研修では、保健・医療・福祉の専門職における多職種間連携に関して学ぶために、1週間から2週間程度の海外滞在によるIPE（Interprofessional Education）の実習を行なう				
習得できる知識・能力や授業の目的・到達目標	海外の保健医療福祉のシステム、医療保険制度や文化の違いを学び、同じ専門職でも国が異なれば役割や機能が異なることを理解することができる。実習では、「専門職連携協働」の概念と意義を学び、将来、医療職場に必要なチーム医療の能力、国際的医療人及び国際的視点を有する医療人の素地を育む。				
授業計画・内容 授業方法	海外提携大学において1週間から2週間程度、IPEの正規演習・実習に参加し、「チーム医療」、「連携協働」を実践するための基本を学ぶ。さらに、文化の違いを体験しながら同じ専門職や他の専門性に触れながら英語を共通語とした国際的なコミュニケーションスキルを育み、将来、国際的な視野に立って活躍できる専門性の基盤を醸成する。 ロンドン大学セントジョージ校の派遣期間は、10月上旬～中旬の2週間（予定）				
授業外学習	予習 事前オリエンテーション：海外研修の実施前には、事前にa) 現地情報、b) 危機管理、c) 旅行保険、d) 旅程、e) 事前質問などについて、説明会を概ね18：00～19：00か12：00～13：00の時間帯で担当教員と学務課とで協働して説明会を開催する。				
テキスト・参考書等	特になし				
成績評価方法	帰国後：報告会でのプレゼンテーション、レポートの結果により総合的に評価する。 しかし、本科目は卒業単位としては算定されないため、注意すること。				
質問受付方法 (オフィスアワー等)	オフィスアワー：木曜日15時～17時だが、臨時的にも対応する（事前に電話かメールで連絡ください）				
特記事項 (他の授業科目との関連性)	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目は毎年、公募形式での募集を行う。 ・学科ごとに実施される選抜試験に合格した学生のみが参加できる。 ・応募時に、TOEFLiBTやIELTS等の国際的英語試験成績を提示することが必要である。 ・パスポート（研修期間開始から有効期間6ヶ月保有）取得が求められる。 ・研修に要する経費（渡航費、宿泊費、食費等）は、原則、自己負担とする。 ・研修大学により、授業料や施設使用料等が生じる場合がある。これらの費用も、原則、自己負担とする。 ・本科目は、派遣大学・機関により授業内容が異なるため、派遣先が異なる場合には重複履修は可能である。 <p><海外提携大学></p> <p>Kingston University & St George's, University of London（英国）（主に4年生対象）</p> <p>Karolinska Institutet（スウェーデン）（主に2-3年生対象）</p> <p>Rotterdam University of Applied Sciences（オランダ）（主に2-3年生対象）*4年生は応相談</p> <p><担当教員>各年度において担当教員が変更される場合がある。</p> <p>ボンジェ・ペイター、網本和、石橋裕、織井優貴子、島田恵、関根紀夫、妹尾淳史、山田拓実（2020年度担当）</p> <p>担当学科の学生の質問等の窓口は、当該学科の教員とし、面会時間をメールで設定し対応するとともにメールでの質問にも対応する。</p>				